



口之津小学校 学校だより

希望の丘から

希望の丘で本物の口之津っ子を育てます。

令和7年6月2日

7年度 第3号

校長 本村 英治

学校だより「希望の丘から」タイトルは、校歌の歌詞「希望の丘の学舎は」から採用しました。口之津っ子の成長をお伝えしていきます。

一人一人が 全力で輝きました

7年度運動会

前日まで天候が心配されましたが、当日は、天気が口之津っ子を応援し、運動会ができるようにしてくれました。5月25日（日）、7年度運動会を開催しました。スローガンは「**全力！協力！あきらめない！口之津っ子パワー出し切れ**」で、これまで練習と団結の成果を発揮する場としました。

開会式では、赤白各組の団長、**■**さん、**■**さんが堂々と誓いの言葉を述べました。**張りのある声と態度は、運動会の成功を確かなものとするすばらしい言葉でした。**

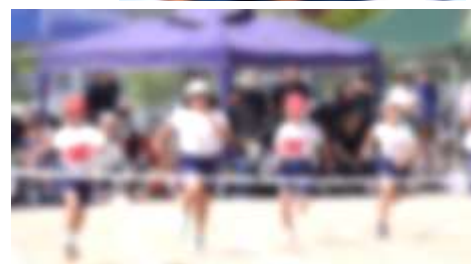
運動会前半の各学年の短距離走では、一人一人呼名をし、返事または礼をする態度と力走する姿に、多くの方から声援をいただきました。

1・2年生の「ブラザービート」3・4年生の「YOSAKOIソーラン2025」は**息の合った動きで、かわいらしく、また勇壮に踊りました。**

ウルトラ応援合戦は、赤組、白組とも6年生の応援リーダーを中心に1か月近く動きや気持ちを合わせて練習してきた応援を披露しました。**最後の最後まで全員で調整をして創り出した応援は気合が入って見事でした。**

運動会の最後を飾る5・6年生による「口之津っ子エール」は、最初に子どもたちが考えたパフォーマンスをロックのリズムで披露しました。その後のふるさとに送るエールは、ふだん表せない感謝の言葉を声と気持ちに乗せて表現しました。**全力で、楽しみながら躍動する姿は、これこそ口之津っ子の姿であり、会場を魅了しました。**

当日お越しいただいた保護者の皆様、地域の皆様、ご参観ありがとうございました。**皆様の口之津っ子は、健やかに育っています。引き続き、本校の教育活動にご支援をお願いします。**



第1回学校運営協議会

5月15日（木）に、第1回学校運営協議会を開催しました。ご存じのように、学校運営協議会は、口之津小・中の学校運営を共に考えていく組織です。発足して2年が経過しましたので、新たなメンバーで3年目のスタートとなりました。7・8年度の学校運営協議会の委員は19名で、互選により塩田善之会長、大野義満副会長が選出されました。

会議では、まず小・中学校の学校経営方針を説明し、いくつかの疑問点に校長が答えた後に、了承されました。また、昨年度までに設定された「口之津地区で育てたい子ども像」についても確認され、「あいさつ・返事ができる口之津っ子」の提言をもとに、具体的なアクションに移していく「熟議」が行われました。実際の行動は、地域学校協働本部と共に進められます。熟議においても様々なアイデアが活発に出されており、非常に頼もしく感じました。今後も学校運営に係るパートナーとして、ご意見を聴きながら進めていきたいと思えます。よろしくお願いします。

6月の主な予定

6月	3日	4～6年体力テスト
	4日	1・2年白浜海岸造形遊び
	5日	2・5年歯科検診
	6日	4年社会科見学（長崎市）
	9日	6年租税教室
	10日	代表委員会
	12日	図書館友の会読み語り
	13日	1・3年歯科検診
	15日	家庭の日
	17日	水泳授業開始 3年給食指導

19日	食育の日 PTA読み語り
23日	口之津っ子の心を見つめる教育週間（～29日）
24日	全校集会（校長講話）
26日	2・4・6年授業参観 学級部会 PTA本部役員会
27日	1・3・5年授業参観 学級部会

全力で取り組むことの意味

運動会では、スローガンに表現されていたとおり、どの学年も「全力」を尽くして取り組んでいた姿が印象的でした。特に6年生は、その責任感から早期に動き、後悔の無いよう努力しました。早くから動き出した学年や本気になるのに時間がかかった学年があったものの、本番に向けて、全ての子どもたちの気持ちと動きが高まっていったと思います。

私は、本番の競技・演技の出来栄よりもこの過程が最も大切だと考えます。子どもたちが、一つの目標に主体的に取り組む、助け合い協力する、考え工夫する、困難を乗り越えようと努力する等、その過程で子どもたちは学んでいました。全員が参加できるように環境を整え、励まし、支えることに尽力した職員でした。それがあったので、私は当日は安心して運動会を見守りました。

全力を尽くすことは、きついことですが、それを経て子どもたちは成長します。筋力トレーニングでは、筋肉を強く大きくするためには、「もうできない」くらいの力を使うこと（オールアウト）が必要です。子どもたちの頭・心・体は、今回の「全力」で次の「全力」発揮の時に備え、確実に成長していくはずで、中途半端では、次回に向けた能力も得られないどころか、達成感や満足感も中途半端となるでしょう。

運動会という、成長の機会を生かして、次の「全力」へ全員で向かいます。口之津っ子の今後の成長をご期待ください。

